

◆◆◆ 第2章 環境行政の総合的推進 ◆◆◆

第1節 環境基本条例

1 条例制定の趣旨

生活排水等による水質汚濁や廃棄物等の増大，あるいは地球温暖化等の地球環境問題等の新たな環境問題に適切に対処するためには，従来の事業者に対する規制的手法だけでは対応が困難であり，行政，事業者，県民がそれぞれの立場，役割に応じて，自主的積極的に環境の保全及び形成に取り組むことが必要です。

このため，ライフスタイルや社会経済活動全体が環境に配慮されたものとなるよう，県民，事業者，行政それぞれの責務を明らかにするとともに，公害の防止，自然環境の保全，地球環境の保全などに関する各種施策を推進するに当たっての基本理念や基本方針を定めた環境基本条例を制定し，平成11年4月1日から施行しています。

2 全体構成

(1) 前 文

(2) 総 則（第1条～第9条）

①基本となる項目についての規定

目的，定義，基本理念，県・市町村・事業者・県民の責務，相互連携，年次報告書
〔基本理念〕

- 健やかでうるおいのある豊かな環境の確保と継承
- 共生と循環型社会の構築
- 地球環境問題への認識と地域での活動
- 全ての者の参加，協力，連携

(3) 環境の保全及び形成に関する基本的施策

①環境の保全及び形成に関する施策の基本方針（第10条）

- 人の健康の保護及び生活環境の保全
- 廃棄物の減量，適正処理及び資源の循環的利用，エネルギーの有効利用
- 生物多様性の確保及び多様な自然環境の保全及び形成
- ゆとりとうるおいのある快適な環境の保全及び形成
- 地球環境保全への配慮

②鹿児島県環境基本計画（第11条）

- 計画策定の趣旨，基本的事項，主要な手続き等

③環境の保全及び形成のための施策等（第12条～21条）

- 施策の策定等に当たっての配慮
- 情報の提供
- 環境学習等の推進及び自発的活動の促進
- 環境影響評価の推進
- 規制の措置及び監視等の体制の整備
- 調査研究等の推進
- 資源の循環的な利用の促進等
- 地域の特性を生かした快適な環境の形成
- 事業者及び県民への支援
- 原子力発電所周辺地域における環境放射線の監視，測定等

④地球環境の保全の推進（第22条）

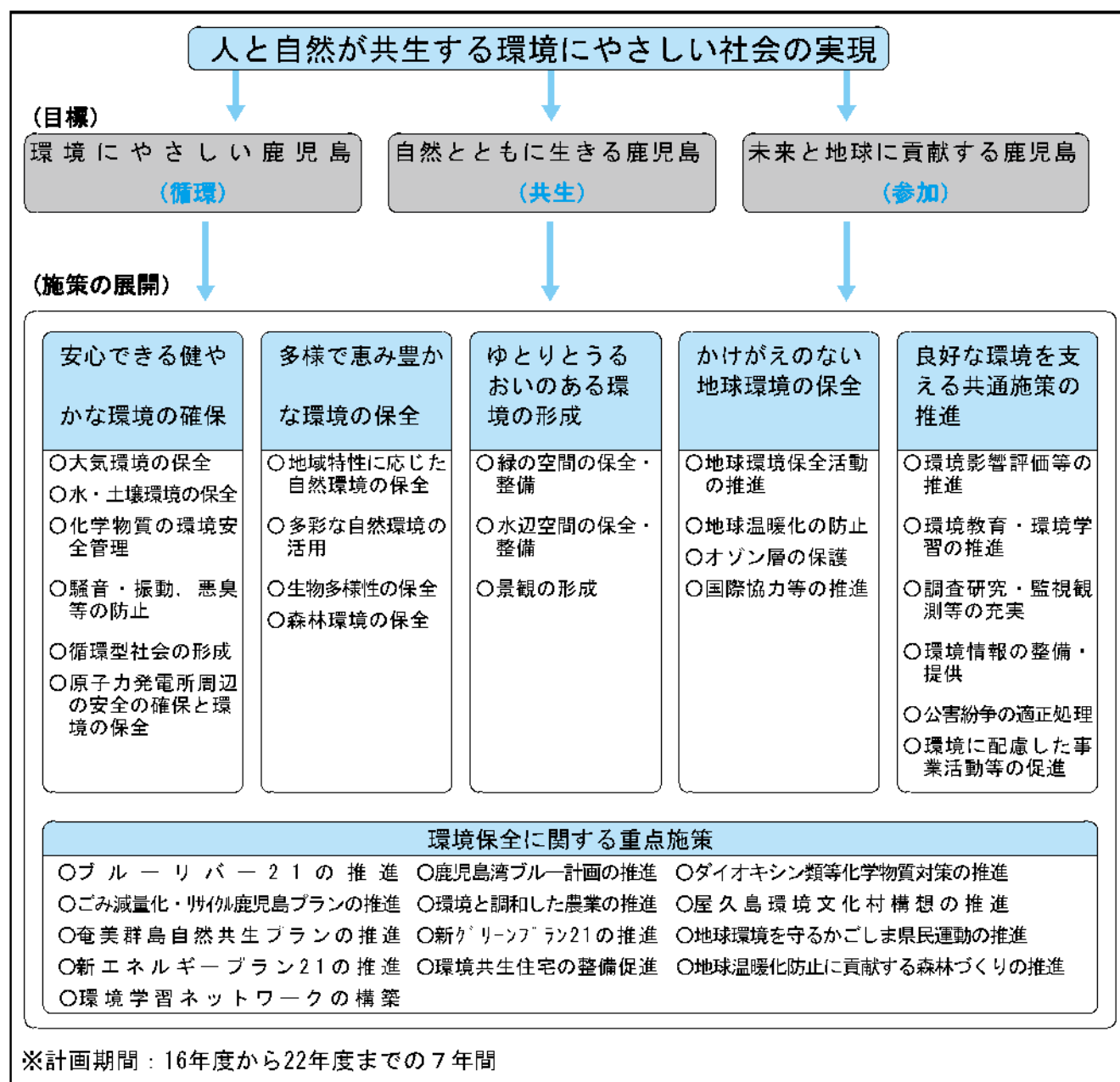
- 地球環境の保全に関する施策の積極的な推進
- 地球環境保全に向けた県・市町村・事業者・県民それぞれの役割に応じた積極的な取組
- 国際協力の推進

第2節 鹿児島県環境基本計画

本県環境の保全に向けて、各主体が責任と自覚を持って取り組んでいくため、21世紀を展望した本県環境保全行政の基本目標を示すとともに、環境保全施策の基本的方向を明らかにした「鹿児島県環境基本計画」を平成10年3月に策定し、これまで総合的かつ計画的な取組を進めてきました。

しかしながら、国においては地球温暖化対策や循環型社会の形成に向けた取組等が一層進められてきており、本県においても希少野生動植物の保護や奄美群島の世界自然遺産登録に向けた取組など環境を巡る状況の変化や新たな課題が生じており、これらに適切に対応するため、平成16年3月にこの計画を改定しました。

県では、この計画に基づいて「人と自然が共生する環境にやさしい社会の実現」に向け、各種の施策相互の有機的連携を図りながら、総合的に施策を展開しています。



環境指標

<大気環境の保全関係>

項	目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
大気汚染に係る環境基準の達成率	二酸化硫黄※	100%	100%	環境管理課
	二酸化窒素	100%	100%	
	浮遊粒子状物質	100%	100%	
	一酸化炭素	100%	100%	
	ベンゼン	100%	100%	
	トリクロロエチレン	100%	100%	
	テトラクロロエチレン	100%	100%	
	ジクロロメタン	100%	100%	
低公害車導入台数		169,588台	140,000台 (平成18年度)	環境政策課

※二酸化硫黄の達成率は、自然現象に起因する場合を除く。

<水環境の保全関係>

項	目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
水質汚濁に係る環境基準(生活環境項目)の達成率	河川(BOD)	90.9%	100%	環境管理課
	海域(COD)	79.2%	100%	
	湖沼(COD)	50.0%	100%	
	湖沼(全りん)	75.0%	100%	
	海域(全窒素、全りん)	100.0%	100%	
汚水処理人口普及率		64.7%	78%	生活排水対策室

<化学物質の環境安全管理関係>

項	目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
ダイオキシン類に係る環境基準の達成率	大気	100%	100%	環境管理課
	公共川水域(水質)	100%	100%	
	公共川水域(底質)	100%	100%	
	地下水	100%	100%	
	土壌	100%	100%	
ダイオキシン類排出量見込み		2.9 g-TEQ/年	2.2 g-TEQ/年	廃棄・リサイクル対策課

<騒音・振動、悪臭等の防止関係>

項	目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
騒音に係る環境基準の達成率	騒音(一般)	91.7%	100%	環境管理課
	騒音(道路に面する地域)	97.0%	95%	
	航空機騒音	100%	100%	
	新幹線騒音	67%	100%	

<循環型社会の形成関係>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
一般廃棄物排出量(総量)	615千トン (平成18年度)	572千トン	産業物・物価対策課
一般廃棄物排出量(1人1日あたり)	956 g (平成18年度)	882 g	
産業廃棄物排出量	8,767千トン (平成17年度)	8,504千トン	
一般廃棄物リサイクル率	16.4% (平成18年度)	33%	
産業廃棄物再利用率※	52.9% (平成17年度)	57%	
一般廃棄物最終処分量	103千トン (平成18年度)	55千トン	
産業廃棄物最終処分量※	424千トン (平成17年度)	296千トン	
農業用廃プラスチック類再生処理率	59.7%	55%	食の安全推進課
建設廃棄物再資源化率 (アスファルト・コンクリート塊)	100% (平成19年度)	98%以上	技術管理課
建設廃棄物再資源化率 (コンクリート塊)	100% (平成19年度)	96%以上	

※産業廃棄物再利用率、産業廃棄物最終処分量は農業を除く。

<地域特性に応じた自然環境の保全関係>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
自然 指 定 箇 所 数	13箇所	13箇所	環境保護課
公園 指 定 面 積	85,702 ha	86,000 ha	

<生物多様性の保全関係>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
鳥 獣 指定箇所数	136箇所	137箇所	環境保護課
保護区 指定面積	67,465 ha	76,388ha	
多自然川づくり整備箇所数	39箇所	43箇所	河川課

<緑の空間の保全・整備関係>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
都 市 公園等 1人当たり面積	1,778ha 12.7 m ² /人	1,860.2 ha 13.2 m ² /人	都市計画課
緑の基盤計画策定市町村数	4	全市町村	森林整備課
森林ボランティア数	1,581人	1,500人	
グリーンマスター (みどりの指導員) 数	33人	100人	

<水辺空間の保全・整備>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
リバーフロント整備箇所数	24箇所	25箇所	河川課
親水護岸整備 箇所数	農業関係 22箇所 港湾関係 11箇所	26箇所 14箇所	農地整備課 港湾空港課

<景観の形成>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
電線の地中化延長	県 道 19,310m 臨港道路 1,860 m	22,186m 1,860 m	道路維持課 港湾空港課

<地球温暖化の防止>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
温室効果ガス排出量	13,059千トン (平成14年度)	13,218千トン	環境政策課
地球温暖化防止実行計画策定 市町村数	22 (平成19年度)	全市町村	
太陽光発電導入量	48,206kW	83,000kW	地域政策課
風力発電導入量	86,105kW	70,000kW	
低公害車導入台数	169,588台	140,000台 (平成18年度)	環境政策課

<環境教育・環境学習の推進>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
こどもエコクラブ設置市町村数	16市町村	全市町村	環境政策課
グリーンマスター(みどりの 指導員)数	33人	100人	森林整備課

<ブルーリバー21の推進>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
汚水処理人口普及率	61.7%	78%	生活排水対策室

<鹿児島湾ブルー計画の推進>

項 目	現況(平成19年度)		目標(平成22年度)		主務課
水質保全目標達成率	COD	18.8%	COD	100%	環境管理課
	窒素	100%	窒素	100%	
	りん	50%	りん	100%	

<環境と調和した農業の推進>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
家畜排せつ物適正処理率	99%	100%	畜産課 食の安全推進課
エコファーマー認定者数	4,526人	3,000人	
農業用廃プラスチック類再生 処理率	59.7%	55%	

<地球環境を守るかごしま県民運動の推進>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
県民運動推進員委嘱数	503人	800人	環境政策課

<新エネルギープラン21の推進>

項 目	現況(平成19年度)	目標(平成22年度)	主務課
太陽光発電導入量	48,206kW	83,000kW	地域政策課
風力発電導入量	86,105kW	70,000kW	
クリーンエネルギー自動車導 入台数	5,180台	39,000台	